

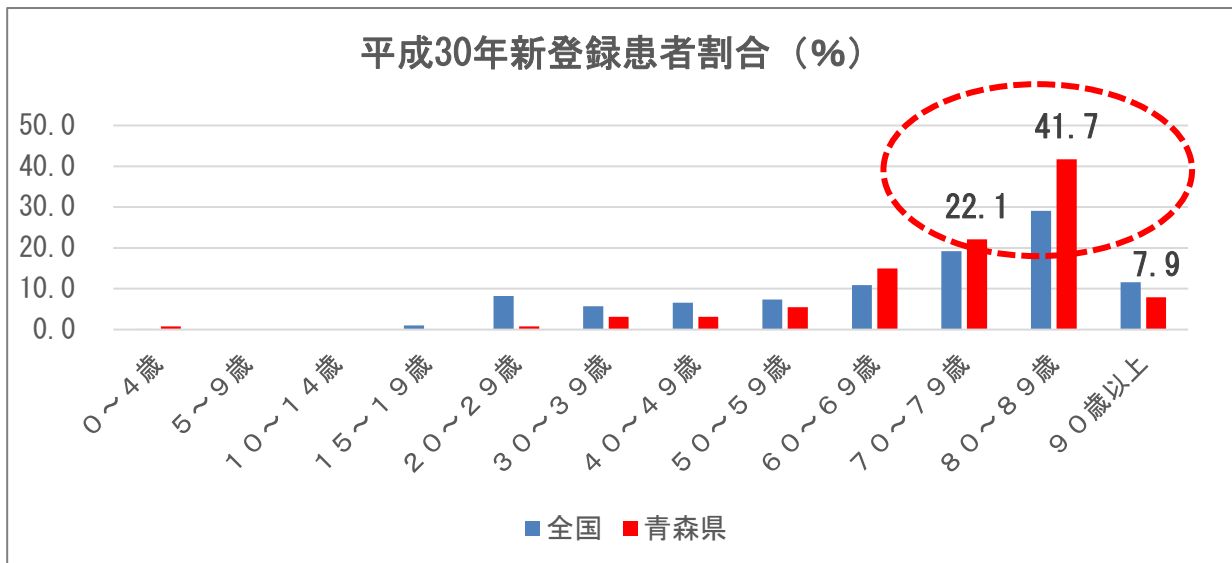
高齢者のための施設における結核予防

青森県

★高齢者の結核患者が多くなっています！

●結核患者の約7割が70歳以上

昭和の結核高まん延期を過ごしてきた現在の高齢者は、結核既感染者が多く、高齢になり、糖尿病等の合併症や、免疫抑制剤、ステロイド等の治療により免疫力が低下した際に発症することから、近年、高齢者、特に80歳以上の結核が多くなっています。



★高齢者の結核は気づきにくい

●高齢者は咳症状がないことが多い

一般的な肺結核の症状としては、咳、痰、発熱（微熱）、食欲不振、倦怠感、体重減少などがありますが、高齢者の場合、咳症状がわかりにくいこともあり、結核に気づかないまま病状が進行していることがあります。

また高齢者は、肺に空洞ができにくい場合もあり、肺炎で治療していた方が実は結核だったということもあります。

★施設職員は結核感染のハイリスク者

●高齢者の結核は気づきにくく、増加しているため、施設で働く職員は結核感染のリスクが高くなります。

⇒施設利用者の結核早期発見は、周囲で働く職員の感染予防に繋がります！

(裏面を参考に結核を早期発見しましょう！)

★施設利用者の結核早期発見のために

①利用者には、**年1回定期の胸部エックス線検査**を受けていただきますしょう。

養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホームに入所されている方は、感染症法（第53条の2第1項）に基づき**施設長が行わなければならない結核の定期健康診断（胸部エックス線検査）**を年1回を受けていただきますしょう。

その他（施設を利用（入所、通所）されている方）には、感染症法（第53条の2第3項）に基づき**市町村長が行う結核の定期健康診断（胸部エックス線検査）**を年1回受ける必要があることをお知らせください。なお、市町村長が行う健診は、一般的に65歳以上が対象となっています。

②職員は、**利用者の健康管理に気を配り**ましょう。

<全体の印象>

なんとなく元気がなく活気がない

<全身症状>

37.5度以上の発熱

体重の減少

食欲低下

全身の倦怠感

<呼吸器症状>

咳（せき）

痰（たん）や血痰

胸痛

呼吸困難

頻回呼吸

ひとつでも気になったら要注意！！

利用者の健康管理で気になった時には、速やかに医療機関を受診してもらうことが大事です。医療機関での精密な検査（喀痰検査等）が結核の早期発見にも繋がります。

○結核に関するご相談・お問い合わせ先

保健所等名称	☎電話番号	管轄市町村名
青森市保健所	017-765-5280	青森市
八戸市保健所	0178-43-2291	八戸市
東地方保健所	017-739-5421	平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町
弘前保健所	0172-33-8521	弘前市、黒石市、平川市、西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町
三戸地方保健所	0178-27-5111	三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町
五所川原保健所	0173-34-2108	五所川原市、つがる市、鱒ヶ沢町、深浦町、鶴田町、中泊町
上十三保健所	0176-23-4261	十和田市、三沢市、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村
むつ保健所	0175-31-1388	むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村
青森県保健衛生課	017-734-9284	